

令和元年度関東高等学校男子バスケットボール大会 兼 第73回関東高等学校男子バスケットボール選手権大会

令和元年6月1日(土) Bブロック 1回戦 鐘山スポーツセンター総合体育館 Cコート 第4試合

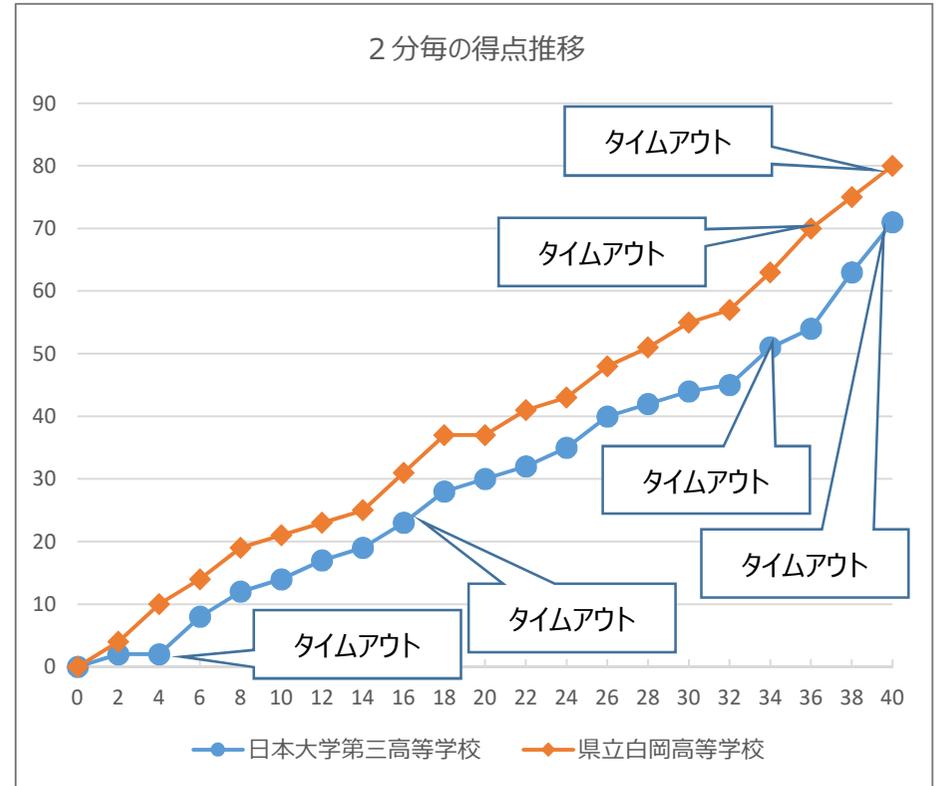
チームA		14	1st	21	80	チームB
日本大学第三高等学校 (東京都)	71	16	2nd	16		県立白岡高等学校 (埼玉県)
		14	3rd	18		
		27	4th	25		
		OT				

Aチーム： 日本大学第三高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1	*	4	豊福 海人	12	0	2	4	10	4	6	2	1	4	5
2		5	川田 大翔	4	0	0	2	2	0	0	0	3	1	4
3	*	6	須永 知史	20	4	13	3	9	2	4	1	1	2	3
4	*	7	新納 光祐	11	1	1	4	13	0	0	3	10	10	20
5	*	8	細野 颯	2	0	5	0	4	2	3	2	0	1	1
6		9	鈴木 橋平	9	3	11	0	0	0	0	2	0	0	0
7	*	10	熊谷 威輝	9	0	0	4	9	1	3	5	1	4	5
8		11	齋藤 公平											
9		12	池田 克則											
10		13	内藤 玲斗											
11		14	長田 凜太郎											
12		15	小山 駿介	4	0	0	2	3	0	0	2	4	3	7
13		16	吉野 琢翔											
14		17	小宮山 将太											
15		18	飯野 祐也	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
HC/TEAM			川越 理											
			合計	71	8	32	19	50	9	16	17	20	25	45

Bチーム： 県立白岡高等学校

	S	No.	氏名	PTS	3P FG		2P FG		FT		F	REBOUNDS		
					M	A	M	A	M	A		OR	DR	TOT
1		4	海老原 倅太	0	0	1	0	0	0	0	1	0	0	0
2		5	笠崎 翔											
3	*	6	石井 佑祈	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	3
4	*	7	澤田 達人	7	0	1	3	5	1	4	1	2	1	3
5	*	8	勝 勇斗	8	0	1	2	7	4	7	3	1	5	6
6		9	坪野 崇琉	16	0	7	7	9	2	2	3	2	2	4
7	*	10	関谷 和真	9	0	0	4	9	1	2	4	4	4	8
8		11	塚田 晴也	2	0	0	1	1	0	0	0	0	0	0
9		12	大沼 騰也	11	1	3	4	6	0	0	0	1	1	2
10		13	大熊 伶音											
11		14	武内 凱海	17	1	7	5	6	4	6	1	1	10	11
12		15	沼田 駿祐											
13		17	大隈 友紀											
14	*	18	柳沼 宏洋	10	0	0	5	9	0	0	1	2	5	7
15		20	徐 佳輝	0	0	0	0	2	0	0	0	1	1	2
HC/TEAM			金谷 豪											
			合計	80	2	20	31	54	12	21	15	15	31	46



戦評

記事者：三井 岳人 (山梨県高体連)

1 Q：日大三・白岡高校との一戦、白岡高校 # 7 フリースローでスタート。日大三オールコートマンツーマン、白岡高校オールコートゾーンプレスからマンツーマンで、互いに主導権を握ろうとする。白岡高校は積極的に1対1を仕掛け得点を重ねる。一方日大三は、最初ミスが続きなかなか得点できずいたが、中盤立て直す。安定したディフェンスで、バランス良く得点を重ねた白岡高校が、21-14で1Q終了。

2 Q：白岡高校は、オールコートゾーンプレスから激しいディフェンスを仕掛け、相手のミスを誘い、ブレイクなどで加点する。日大三は、# 4・# 6の1対1からディフェンスを崩しシュートを狙うが、なかなか決まらない。白岡高校が激しいディフェンスからブレイク・# 11の1対1からの3Pなどで得点し、37-30で前半終了。

3 Q：序盤互いにミスが多く、重いゲーム展開が続く。白岡高校はメンバーチェンジで流れを取り戻し、得点する。日大三は、中盤オールコートゾーンプレスに変え主導権を取り戻したいが、シュートがなかなか決まらず苦しい展開が続く。# 12の3P・# 9のブレイクなどで得点を重ねた白岡高校が、55-44でリードして終了。

4 Q：白岡高校は、ディフェンスからのブレイク、1対1からのアウトサイドシュートなどで得点を伸ばす。一方日大三は、# 4・# 6などの3Pで追いつきたいが、なかなか点差は縮まらない。白岡高校 # 9のタックシュートで万事休す。終始、ディフェンスからのブレイクなどで、安定したゲーム運びをした白岡高校が、80-71で勝利する。

主審	第1副審	第2副審
手塚 清孝 (山梨県)	前田 菜津子 (山梨県)	山本 憲司 (山梨県)